

手をつなごう

平成19年1月22日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 27

保護者勉強会 サポートブックを作ろう！ その2



この勉強会は2日間を予定し、保護者の方には都合のよい方に参加していただきました。

11月9日の会には17名が、1月17日の会には15名が参加を希望され、どちらも和気あいあいとした勉強会になりました。

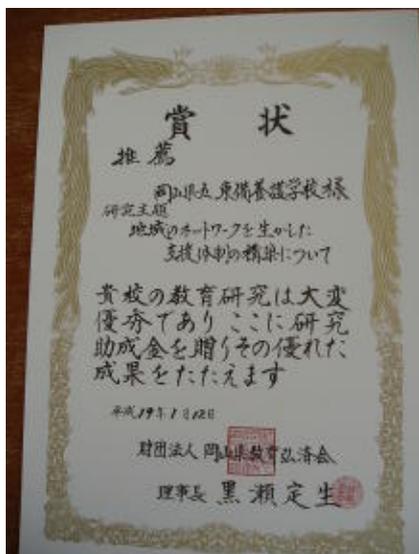
前回、「時間が足りないなあ」という感想があったので、今回は前もって記入用紙をお渡しし、記入できる部分については記入してきていただきました。おかげで能率良く作成することができました。しかしやはり完成するまでには至らなかったため、2月21日にもう一度、1回目の方と2回目の方と一緒に補習(?)をする予定です。

参加された保護者の感想

- ・我が子を思い浮かべたときに「できにくい」とか「苦手」ということが浮かんでくるが、「こんなふうになっています」とか「こんなことができます」という視点で見て伝えることが大切ということに気づいた。
- ・一緒に話をすることで「そういえば...」と我が子を見直し、具体的に書くことができた。
- ・伝えたいことはたくさんあるが、書くときに言葉にするのが難しかった。
- ・家では困らないので、外でどのように困るのか、学校など集団場面でどうかという整理された情報を教えてもらえるとありがたい。



弘済会より教育研究助成金をいただきました！



財団法人岡山県教育弘済会の平成18年度教育研究助成事業に応募したところ、学校部門で「推薦」という賞をいただきました。これは一番よい賞のようで、助成金もいただきました。

論文の題目は「地域のネットワークを生かした支援体制の構築について」で、昨年から本校が取り組んでいる、「備前・和気地区特別支援ネットワーク会議」「赤磐地区特別支援ネットワーク会議」「瀬戸内市特別支援ネットワーク会議」についてコーディネーターFが論文にまとめました。1月26日の岡山大学教育学部附属養護学校の研究会でもポスター発表します。発表終了後は校内に掲示して見ていただく予定です。

助成金については、地域支援の充実やネットワーク会議の充実に遣わせていただこうと思っています。

ありがとうございました。